



むしば  
虫歯になるのはどうして

ばい菌が、食べ物のかすをくさらせる

歯に食べ物のかすがついていて、そこに口の中にいるばい菌が集まり、そのばい菌が、食べ物のかすをくさらせて、歯をとかすため、歯に穴があいてしまうのです。

虫歯ができるのは、食べ物のかすのせい

歯の表面は、エナメル質という、体の中でも最もかたい物でできています。その下にぞうげ質、そして、その中には歯髄があり、その中に血管や知覚神経が入っています。虫歯などで歯に穴があいたりすると、この歯髄がしげきされて、激しい痛みを感じるようになります。虫歯の原因については、口の中にあるばい菌が、歯に残っている食べ物の中の成分をくさらせ、それによってできた酸が、エナメル質をとかすためだと考えられています。

歯はよくみがきましょう

虫歯の原因は、歯についた食べ物のかすです。歯をみがくときは、歯の表だけでなく、歯の裏やおくの方まで、よくみがきましょう。

特に、下のおく歯の裏や、上のおく歯の表は、食べ物のかすが残りやすいところなので、きをつけてしっかりとみがきましょう。（監修・保志 宏）

